

街頭アンケート調査の公募について

一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
産地支援部

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会（以下「伝産協会」という）では、伝統マークを使い経済産業大臣指定伝統的工芸品のPR活動を行うと共に、優れた製造技術者を伝統工芸士として認定しています。

この度、伝統マーク、伝統工芸士の認知度について街頭調査を行う業務事業者を募集します。

1. 納入期限

成果物の納入は、2023年2月末日までとします。

2. 業務内容

対象年齢 20代以上の男女 上記各都市100名 街頭アンケート調査

3. 業務内容補足

①対象地域（予定）※中心となる駅周辺にて実施

- | | |
|---------------------|----------------|
| ○宮城県仙台市 | ○大阪府大阪市 |
| ○東京都（銀座／新宿／渋谷のいずれか） | ○福岡県福岡市 |
| ○愛知県名古屋市 | ○佐賀県伊万里市および有田町 |
| ○京都府京都市 | ○福島県会津若松市 |

②別紙設問に沿ったアンケートを行う。

③調査報告については、調査日、実施時間、実施場所、おおよその年齢・性別、アンケート結果をExcelデータにて提出。データは集計も行い、必要に応じてグラフ等を活用すること。

④伝統マーク、伝統工芸士の称号の意味については、別紙を参照とする。

4. 提出書類

- ① 会社概要
- ② アンケート調査実績
- ③ アンケート用紙（案）
- ④ 見積書

5. 提出期限

2022年9月22日（木）17：00 締切

6. 提出方法

提出書類を添付しE-mailでお送りください。（宛先：hyoji@kougei.or.jp）

7. 決定について

期日までに提出書類より 金額、実績などから業者を決定し、結果については、提出締切日より1週間以内に応募者に通知する。

8. 問い合わせ

上記アドレスへE-mailにてお問い合わせください。

担当：一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 産地支援部 河井・岡田
〒107-0052 東京都港区赤坂 8-1-22 メール：hyoji@kougei.or.jp

アンケート項目

1. ①誰もが知る有名なマーク、②伝統マーク、③あまり知られていないマークの3種類を見せ、それぞれの程度知っているか選んでいただく。
(3択) 1.確かに見た 2.見たような気がする 3.見たことはない
2. ②伝統マークを見たことがある人(上記1、2)には、その意味を確認する。
3. ②伝統マークを知っている人には、どこで見たことがあるかを確認する。
(7択) 1.店頭 2.ポスター 3.新聞 4.インターネット 5.SNS 6.その他
7.覚えていない
4. 伝統工芸士という称号を聞いたことがあるか確認する。
(2択) 1.聞いたことがある 2.聞いたことがない
5. 伝統工芸士という称号を聞いたことがある人には、伝統工芸士は何を作っている人だと思いか確認する。

参照

- ・伝統マーク … <https://kyokai.kougeihin.jp/>
- ・伝統工芸士 … 経済産業大臣から伝統的工芸品の指定を受けた産地の振興のため、1975年に「伝統的工芸品産業振興協会」(略称：伝産協会)が誕生しました。伝産協会は産地を支援するための事業を行っていますが、伝統工芸士の認定もそのひとつです。
伝統工芸士は、12年以上の経験による高度の技術を持ち、厳しい試験に合格した産地の作り手をけん引する存在です。
産地の振興の中心として全国で約3,700人の伝統工芸士が活躍しており、その割合は産地の作り手の約1割という狭き門となっています。